

令和8年第2回定例会

議案説明資料

提出課：幼児・学校教育課

議案番号	35	令和7年度大山町一般会計補正予算(第13号)				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	15 民生費	項	10 児童福祉費	目	1 児童福祉総務費	
事業番号	124	事業名	児童福祉総務費(一般)			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	保育所の管理・運営に係る人件費。			総合計画における位置づけ	
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)	保育所の管理・運営を行う教育委員会事務局に職員を配置し、安全、安心な保育の提供を行う。			01 大山町で暮らすことに誇りを持つ子どもを増やそう	
					「大山町魅力向上の5本柱」における位置づけ	
					生涯教育と子育て支援の深化	
					根拠法令・要綱等	
大山町保育所条例ほか						
補正前	今回補正額	今回補正額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
31,382	△ 358					△ 358
補正理由・事業概要				今回補正額の経費内訳		
<p>【事業概要】</p> <p>幼児・学校教育課職員(幼児教育担当)の人件費。 (課長1、課長補佐1、主任1)</p> <p>【補正理由】</p> <p>決算見込みによる増減。</p> <p>■共済組合負担金(幼児・学校教育課分) (予算残額 520千円 - 執行見込額 550千円)</p>				<p>職員手当等</p> <p>住居手当 △ 238千円</p> <p>勤勉手当 △ 150千円</p> <p>共済費</p> <p>共済組合負担金(幼児・学校教育課分) 30千円</p>		
(財源内訳の詳細 単位:千円)						
款-項-目-節-細節	説明名称	補正前の額	補正額	補助(充当)率	交付税措置率	

令和8年第2回定例会

議案説明資料

提出課：幼児・学校教育課

議案番号	35	令和7年度大山町一般会計補正予算(第13号)						
(提案理由 及び 議案概要)					(単位:千円)			
款	50	教育費	項	5	教育総務費	目	2	事務局費
事業番号	279		事業名	事務局費(一般)				
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	大山町教育委員会事務局。				総合計画における位置づけ		
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)	教育委員会の決定方針の下に、教育行政や事務を執行する。				01 大山町で暮らすことに誇りを持つ子どもを増やそう		
						「大山町魅力向上の5本柱」における位置づけ		
						生涯教育と子育て支援の深化		
		根拠法令・要綱等				大山町職員の給与に関する条例、地方教育行政の組織及び運営に関する法律など		
補正前	今回補正額	今回補正額の財源内訳						
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
73,051	△ 201					△ 201		
補正理由・事業概要				今回補正額の経費内訳				
【事業概要】 学校教育関係職員の給与及び一般経費。 (教育長、教育次長1、参事1、課長補佐1、主幹2、主任1) 【補正理由】 決算見込みによる増減。 ■ 共済組合負担金(フルタイム会計年度任用職員分) (予算残額 0千円 - 執行見込額 120千円) ■ 消耗品費 研修参加資料代等の執行が多くなったための増額。 (予算残額 5千円 - 執行見込額 55千円)				職員手当等 勤勉手当 △ 361千円 勤勉手当(フルタイム会計年度任用職員分) △ 10千円 共済費 共済組合負担金(フルタイム会計年度任用職員分) 120千円 需用費 消耗品費 50千円				
(財源内訳の詳細 単位:千円)								
款-項-目-節-細節	説明名称	補正前の額	補正額	補助(充当)率	交付税措置率			

令和8年第2回定例会

議案説明資料

提出課：幼児・学校教育課

議案番号	35	令和7年度大山町一般会計補正予算(第13号)			
(提案理由 及び 議案概要)					(単位:千円)
款	50 教育費	項	5 教育総務費	目	3 教育振興費
事業番号	280	事業名	教育振興費(一般)		
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	大山町立学校の児童生徒、教職員、保護者。			総合計画における位置づけ 01 大山町で暮らすことに誇りを持つ子どもを増やそう
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)	<ul style="list-style-type: none"> 遠隔地から学校へ通学する児童・生徒の登下校のためにスクールバスを配車する。 学校に対し各種補助金を交付し、学校における活動を支援する。 フリースクール通所経費を補助し、児童生徒の学びの機会の確保と保護者の経済的負担の軽減を図る。 			「大山町魅力向上の5本柱」における位置づけ 生涯教育と子育て支援の深化
					根拠法令・要綱等
					スクールバス運行管理規則、大山町学校支援補助金交付要綱など
補正前	今回補正額	今回補正額の財源内訳			
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他 一般財源
123,045	△ 3,095			3,700	△ 6,795
補正理由・事業概要			今回補正額の経費内訳		
【事業概要】 教育振興に係る一般経費及びスクールバス運行にかかる経費。 【補正理由】 決算見込みによる増減。 ■燃料費 (予算残額 1,521千円 - 執行見込額 1,721千円) ■自動車保険料 新車購入時の保険料不足。 (予算残額 64千円 - 執行見込額 124千円) ■自動車重量税 新車購入時の重量税不足。 (予算残額 149千円 - 執行見込額 299千円)			需用費 燃料費 200千円 自動車修繕料 300千円 役務費 自動車保険料 60千円 委託料 運転業務委託料 △ 900千円 学校情報機器保守委託料 △ 119千円 学校ICT支援委託料 △ 201千円 備品購入費 GIGAスクール端末更新事業 △ 2,585千円 公課費 自動車重量税 150千円		
(財源内訳の詳細 単位:千円)					
款-項-目-節-細節	説明名称	補正前の額	補正額	補助(充当)率	交付税措置率
90-05-10-27-02	ソフト事業分	109,000	-1,200	100%	70%

令和8年第2回定例会

議案説明資料

提出課： 幼児・学校教育課

議案番号	35	令和7年度大山町一般会計補正予算(第13号)						
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)		
款	50	教育費	項	5	教育総務費	目	3	教育振興費
事業番号	1063		事業名	スクールソーシャルワーカー等活用事業				
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)		大山町立学校の児童生徒、教職員、保護者。			総合計画における位置づけ		
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)		スクールソーシャルワーカーを教育委員会事務局に配置し、児童生徒の置かれた環境への働きかけや、保護者、教員等に対して相談、支援を行う。			01 大山町で暮らすことに誇りを持つ子どもを増やそう		
						「大山町魅力向上の5本柱」における位置づけ		
						生涯教育と子育て支援の深化		
						根拠法令・要綱等		
					鳥取県スクールソーシャルワーカー活用事業費補助金交付要綱など			
補正前	今回補正額		今回補正額の財源内訳					
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
12,102	60						60	
補正理由・事業概要					今回補正額の経費内訳			
【事業概要】 社会福祉の専門的な知識や技能を有するスクールソーシャルワーカーを教育委員会に配置し、学校へ派遣する。 【補正理由】 決算見込みによる増額。 ■ 共済組合負担金 (予算残額 34千円 - 執行見込額 94千円)					共済費 共済組合負担金(パートタイム職員分) 60千円			
(財源内訳の詳細 単位:千円)								
款-項-目-節-細節	説明名称		補正前の額	補正額	補助(充当)率	交付税措置率		

令和8年第2回定例会

議案説明資料

提出課：幼児・学校教育課

議案番号	35	令和7年度大山町一般会計補正予算(第13号)			
(提案理由 及び 議案概要)					(単位:千円)
款	50 教育費	項	5 教育総務費	目	3 教育振興費
事業番号	1438	事業名	コミュニティ・スクール推進事業		
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	大山町立学校の学校運営協議会。		総合計画における位置づけ	
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)	全学校で設置している学校運営協議会が独自性を持ち地域と学校が連携した取り組みが行えるよう、CSディレクターを教育委員会事務局に配置し、学校運営協議会の運営支援を行う。		01 大山町で暮らすことに誇りを持つ子どもを増やそう	
				「大山町魅力向上の5本柱」における位置づけ	
				生涯教育と子育て支援の深化	
		根拠法令・要綱等		大山町立学校における学校運営協議会規則、鳥取県学校・家庭・地域連携協力推進事業費補助金交付要綱など	
補正前	今回補正額	今回補正額の財源内訳			
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他 一般財源
2,599	18				18
補正理由・事業概要			今回補正額の経費内訳		
【事業概要】 学校運営協議会の会議運営や、学校間、学校運営協議会委員との連絡・調整など学校運営協議会に係る事業。 【補正理由】 決算見込みによる増減。 ■ 共済組合負担金 (予算残額 0千円 - 執行見込額 35千円) ■ 社会保険料 (予算残額 15千円 - 執行見込額 46千円)			共済費 共済組合負担金(パートタイム職員分) 35千円 社会保険料 31千円 報償費 謝礼金 △ 48千円		
(財源内訳の詳細 単位:千円)					
款-項-目-節-細節	説明名称	補正前の額	補正額	補助(充当)率	交付税措置率

令和8年第2回定例会

議案説明資料

提出課：幼児・学校教育課

議案番号	35	令和7年度大山町一般会計補正予算(第13号)				
(提案理由 及び 議案概要) (単位:千円)						
款	50 教育費	項	5 教育総務費	目	4 教育支援センター費	
事業番号	681	事業名	教育支援センター費(一般)			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	児童生徒及び寺子屋職員。			総合計画における位置づけ 01 大山町で暮らすことに誇りを持つ子どもを増やそう	
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)	教育支援センターを運営し、不登校児童生徒に対し、学校への復帰を支援するため、必要な相談・指導・援助を行う。			「大山町魅力向上の5本柱」における位置づけ	
					生涯教育と子育て支援の深化	
					根拠法令・要綱等	
					大山町教育委員会事務組織規則など	
補正前	今回補正額	今回補正額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
12,127	82					82
補正理由・事業概要				今回補正額の経費内訳		
【事業概要】 教育支援センターの運営に係る経費。寺子屋の職員人件費及び運営費。 【補正理由】 決算見込みによる増額。 ■通勤手当(フルタイム会計年度任用職員分) (予算残額 13千円 - 執行見込額 15千円) ■共済組合負担金(フルタイム会計年度任用職員分) (予算残額 15千円 - 執行見込額 95千円)				職員手当等 通勤手当(フルタイム会計年度任用職員分) 2千円 共済費 共済組合負担金(フルタイム会計年度任用職員分) 80千円		
(財源内訳の詳細 単位:千円)						
款-項-目-節-細節	説明名称	補正前の額	補正額	補助(充当)率	交付税措置率	

令和8年第2回定例会

議案説明資料

提出課： 幼児・学校教育課

議案番号	35	令和7年度大山町一般会計補正予算(第13号)						
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)		
款	50	教育費	項	10	小学校費	目	1	学校管理費
事業番号	281		事業名	学校管理費(事務局費)				
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)		大山町立学校の児童生徒、教職員、大山町会計年度任用職員。				総合計画における位置づけ	
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)		小学校児童の学習環境の保全を図るため、学習支援員や学校主事などの会計年度任用職員の配置や、教職員・児童の健康管理、施設管理を行う。				01 大山町で暮らすことに誇りを持つ子どもを増やそう	
							「大山町魅力向上の5本柱」における位置づけ	
							生涯教育と子育て支援の深化	
							根拠法令・要綱等	
						大山町立学校等設置条例、特別支援学級学習支援員配置要領など		
補正前	今回補正額		今回補正額の財源内訳					
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
119,727	△ 7,740					△ 8,910	1,170	
補正理由・事業概要					今回補正額の経費内訳			
<p>【事業概要】 小学校児童の学習環境の保全を図るため、会計年度任用職員の配置や、教職員・児童の健康管理、施設管理を行う。</p> <p>【補正理由】 決算見込みによる増減。</p> <p>■通勤手当(フルタイム会計年度任用職員分) (予算残額 56千円 - 執行見込額 153千円)</p> <p>■共済組合負担金(フルタイム会計年度任用職員分) (予算残額 52千円 - 執行見込額 1,108千円)</p> <p>■大山西小学校立木伐採等委託料</p> <p>■大山西小学校職員駐車場整備工事</p> <p>予算を減額し、令和8年度当初予算に計上する。県からの補償費については、公共施設建設基金に積立てをし、令和8年度予算で本事業に充当する予定。</p>					<p>職員手当等</p> <p>通勤手当 96千円</p> <p>期末手当 △ 475千円</p> <p>勤勉手当 △ 638千円</p> <p>共済費</p> <p>共済組合負担金 1,056千円</p> <p>委託料</p> <p>大山西小学校立木伐採等委託料 △ 1,333千円</p> <p>工事請負費</p> <p>大山西小学校職員駐車場整備工事 △ 6,446千円</p>			
(財源内訳の詳細 単位:千円)								
款-項-目-節-細節	説明名称		補正前の額	補正額	補助(充当)率	交付税措置率		
65-10-02-01-01	大山西小学校用地売却収入		450	△ 55	-	-		
85-25-05-50-50	大山西小学校立木等補償収入		12,000	82	-	-		

令和8年第2回定例会

議案説明資料

提出課：幼児・学校教育課

議案番号	35	令和7年度大山町一般会計補正予算(第13号)				
(提案理由 及び 議案概要) (単位:千円)						
款	50 教育費	項	15 中学校費	目	1 学校管理費	
事業番号	297	事業名	学校管理費(事務局費)			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	大山町立学校の児童生徒、教職員、大山町会計年度任用職員。			総合計画における位置づけ 01 大山町で暮らすことに誇りを持つ子どもを増やそう	
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)	中学校児童の学習環境の保全を図るため、学習支援員や学校主事などの会計年度任用職員の配置や、教職員・生徒の健康管理、施設管理を行う。			「大山町魅力向上の5本柱」における位置づけ	
					生涯教育と子育て支援の深化	
					根拠法令・要綱等	
					大山町立学校等設置条例、特別支援学級学習支援員配置要領など	
補正前	今回補正額	今回補正額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
84,130	△ 450					△ 450
補正理由・事業概要			今回補正額の経費内訳			
<p>【事業概要】 中学校児童の学習環境の保全を図るため、会計年度任用職員の配置や、教職員・生徒の健康管理、施設管理を行う。</p> <p>【補正理由】 決算見込みによる増減。</p> <p>■ 共済組合負担金 (予算残額 357千円 - 執行見込額 825千円)</p>			<p>職員手当等</p> <p>期末手当(フルタイム会計年度任用職員分) △ 297千円</p> <p>期末手当(パートタイム会計年度任用職員分) △ 112千円</p> <p>勤勉手当(フルタイム会計年度任用職員分) △ 375千円</p> <p>勤勉手当(パートタイム会計年度任用職員分) △ 134千円</p> <p>共済費</p> <p>共済組合負担金(フルタイム会計年度任用職員分) 468千円</p>			
(財源内訳の詳細 単位:千円)						
款-項-目-節-細節	説明名称	補正前の額	補正額	補助(充当)率	交付税措置率	

令和8年第2回定例会

議案説明資料

提出課：小学校

議案番号	35	令和7年度大山町一般会計補正予算(第13号)						
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)		
款	50	教育費	項	10	小学校費	目	1	学校管理費
事業番号	282		事業名	小学校(学校管理費)				
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)		小中学校の児童生徒及び教職員。				総合計画における位置づけ	
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)		学校教育法第38条及び第49条の規定に基づき、町立の小学校及び中学校を設置する。				01 大山町で暮らすことに誇りを持つ子どもを増やそう	
							「大山町魅力向上の5本柱」における位置づけ	
							生涯教育と子育て支援の深化	
							根拠法令・要綱等	
						大山町立学校等設置条例など		
補正前	今回補正額		今回補正額の財源内訳					
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
64,607	△ 466						△ 466	
補正理由・事業概要					今回補正額の経費内訳			
【事業概要】 小学校の施設設備等を適正に整備し、教育活動を円滑に実施するための管理運営にかかる経費。 【補正理由】 決算見込みによる増減。 ■通信運搬費(中山小学校) (予算残額 76千円 - 執行見込額 96千円) ■通信運搬費(名和小学校) (予算残額 38千円 - 執行見込額 70千円)					役務費 通信運搬費(中山小学校) 20千円 通信運搬費(名和小学校) 32千円 委託料 消防設備保守点検委託料(中山小学校) △ 117千円 消防設備保守点検委託料(名和小学校) △ 174千円 消防設備保守点検委託料(大山小学校) △ 90千円 消防設備保守点検委託料(大山西小学校) △ 137千円			
(財源内訳の詳細 単位:千円)								
款-項-目-節-細節	説明名称			補正前の額	補正額	補助(充当)率	交付税措置率	

令和8年第2回定例会

議案説明資料

提出課：中学校

議案番号	35	令和7年度大山町一般会計補正予算(第13号)				
(提案理由 及び 議案概要) (単位:千円)						
款	50 教育費	項	15 中学校費	目	2 教育振興費	
事業番号	305	事業名	中学校(教育振興費)			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	小中学校の児童生徒及び教職員。			総合計画における位置づけ 01 大山町で暮らすことに誇りを持つ子どもを増やそう	
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)	学校教育法第38条及び第49条の規定に基づき、町立の小学校及び中学校を設置する。			「大山町魅力向上の5本柱」における位置づけ	
					生涯教育と子育て支援の深化	
					根拠法令・要綱等	
					大山町立学校等設置条例など	
補正前	今回補正額	今回補正額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1,893	168					168
補正理由・事業概要				今回補正額の経費内訳		
【事業概要】 中学校の教育振興にかかる経費。 【補正理由】 決算見込みによる増額。 ■就学援助費(名和中学校) 新入学児童生徒学用品費の増。 (予算残額 96千円 - 執行見込額 162千円) ■就学援助費(大山中学校) 新入学児童生徒学用品費の増。 (予算残額 141千円 - 執行見込額 243千円)				扶助費 就学援助費(名和中学校) 66千円 就学援助費(大山中学校) 102千円		
(財源内訳の詳細 単位:千円)						
款-項-目-節-細節	説明名称	補正前の額	補正額	補助(充当)率	交付税措置率	

令和8年第2回定例会

議案説明資料

提出課：中山みどりの森保育園

議案番号	35	令和7年度大山町一般会計補正予算(第13号)				
(提案理由 及び 議案概要)					(単位:千円)	
款	15 民生費	項	10 児童福祉費	目	5 保育所費	
事業番号	136	事業名	保育所管理事務			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	保育所運営に係る管理事務費。			総合計画における位置づけ 01 大山町で暮らすことに誇りを持つ子どもを増やそう	
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)	児童福祉法第39条に定める保育所を設置し、同法第35条第3項の規定により保護者の労働又は疾病その他の事由により、保育を必要とする乳児、幼児その他の児童を保育する。			「大山町魅力向上の5本柱」における位置づけ	
					生涯教育と子育て支援の深化	
					根拠法令・要綱等	
					大山町保育所条例ほか	
補正前	今回補正額	今回補正額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
68,836	10					10
補正理由・事業概要				今回補正額の経費内訳		
【事業概要】 保育所の運営に係る経費。 【補正理由】 決算見込みによる増額。 ■ 共済組合負担金 (予算残額 139千円 - 執行見込額 149千円)				職員手当等 通勤手当 10千円		
(財源内訳の詳細 単位:千円)						
款-項-目-節-細節	説明名称	補正前の額	補正額	補助(充当)率	交付税措置率	

令和8年第2回定例会

議案説明資料

提出課：大山地区保育所

議案番号	35	令和7年度大山町一般会計補正予算(第13号)				
(提案理由 及び 議案概要) (単位:千円)						
款	15 民生費	項	10 児童福祉費	目	5 保育所費	
事業番号	144	事業名	大山保育所			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	保護者の労働又は疾病その他の事由により、保育を必要とする乳児、幼児、その他の児童。			総合計画における位置づけ 01 大山町で暮らすことに誇りを持つ子どもを増やそう	
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)	児童福祉法第39条に定める保育所を設置し、同法第35条第3項の規定により保護者の労働又は疾病その他の事由により、保育を必要とする乳児、幼児その他の児童を保育する。			「大山町魅力向上の5本柱」における位置づけ 生涯教育と子育て支援の深化	
					根拠法令・要綱等	
					大山町保育所条例ほか	
補正前	今回補正額	今回補正額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
31,714	194				32	162
補正理由・事業概要			今回補正額の経費内訳			
【事業概要】 大山保育所の運営経費。 【補正理由】 決算見込みによる増減。 ■ 共済組合負担金(フルタイム会計年度任用職員分) (予算残額 0千円 - 執行見込額 319千円)			共済費 共済組合負担金(フルタイム会計年度任用職員分) 319千円 共済組合負担金(パートタイム会計年度任用職員分) △ 125千円			
(財源内訳の詳細 単位:千円)						
款-項-目-節-細節	説明名称	補正前の額	補正額	補助(充当)率	交付税措置率	
85-25-05-10-10	町村有物件災害共済金(建物)	244	357	—	—	

令和8年第2回定例会

議案説明資料

提出課：大山地区保育所

議案番号	35	令和7年度大山町一般会計補正予算(第13号)				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	15 民生費	項	10 児童福祉費	目	5 保育所費	
事業番号	1426	事業名	大山ひめぼたる保育園			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	保護者の労働又は疾病その他の事由により、保育を必要とする乳児、幼児、その他の児童。			総合計画における位置づけ	
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)	児童福祉法第39条に定める保育所を設置し、同法第35条第3項の規定により保護者の労働又は疾病その他の事由により、保育を必要とする乳児、幼児その他の児童を保育する。			01 大山町で暮らすことに誇りを持つ子どもを増やそう	
					「大山町魅力向上の5本柱」における位置づけ	
					生涯教育と子育て支援の深化	
					根拠法令・要綱等	
大山町保育所条例ほか						
補正前	今回補正額	今回補正額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
38,282	504		△ 100			604
補正理由・事業概要				今回補正額の経費内訳		
【事業概要】 大山ひめぼたる保育園の運営経費。 【補正理由】 決算見込みによる増減。 ■ 共済組合負担金(パートタイム会計年度任用職員分) (予算残額 92千円 - 執行見込額 586千円) ■ 社会保険料(パートタイム会計年度任用職員分) (予算残額 13千円 - 執行見込額 93千円)				職員手当等 勤勉手当(フルタイム会計年度任用職員分) △ 20千円 勤勉手当(パートタイム会計年度任用職員分) △ 50千円 共済費 共済組合負担金(パートタイム会計年度任用職員分) 494千円 社会保険料(パートタイム会計年度任用職員分) 80千円		
(財源内訳の詳細 単位:千円)						
款-項-目-節-細節	説明名称	補正前の額	補正額	補助(充当)率	交付税措置率	
60-10-15-10-05	保育士等配置促進事業費補助金	4,618	-2,929	1/2	-	

令和8年第2回定例会

議案説明資料

提出課：学校給食センター

議案番号	35	令和7年度大山町一般会計補正予算(第13号)						
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)		
款	50	教育費	項	25	保健体育費	目	3	学校給食費
事業番号	350		事業名	学校給食センター(名和)				
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	小・中学校の児童生徒及び教職員。				総合計画における位置づけ		
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)	給食施設の維持管理を適切に行い、安全・安心な給食を提供する。				01 大山町で暮らすことに誇りを持つ子どもを増やそう		
						「大山町魅力向上の5本柱」における位置づけ		
						生涯教育と子育て支援の深化		
						根拠法令・要綱等		
						学校給食法、学校給食衛生管理基準など		
補正前	今回補正額	今回補正額の財源内訳						
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
24,326	△ 664			△ 1,100		436		
補正理由・事業概要				今回補正額の経費内訳				
【事業概要】 名和学校給食センターの維持管理に要する経費。 【補正理由】 決算見込みによる増減。 ■光熱水費 (予算残額 58千円 - 執行見込額 324千円) ■通信運搬費 (予算残額 0千円 - 執行見込額 15千円)				需用費 光熱水費 266千円 役務費 通信運搬費 15千円 備品購入費 施設備品(給食センター名和) △ 945千円				
(財源内訳の詳細 単位:千円)								
款-項-目-節-細節	説明名称	補正前の額	補正額	補助(充当)率	交付税措置率			
90-05-50-27-28	学校給食用設備更新事業(給食センター名和)	5,900	-1,100	100%	70%			